



本日、第2学期終業式

本日で第2学期も終了です。今学期は各種講演会や勉強会などで視野を広げ、球技大会でクラスのみんなどの団結力を高め、修学旅行では最高の笑顔と思い出を共有し、課題研究発表会で新たな自分の可能性を広げましたね。皆さんがたくさん活躍する一方で、感染症の拡大により、クラス閉鎖が相次ぎ、修学旅行をはじめとする学校行事がどうなることやら・・・とハラハラした場面もあります。毎日、クラス全員が揃わないという日々は、担任にとって落ち着かない日々でもあり、そして寂しいものでもあります。今学期、皆さんの学習に行事に部活動に全力で取り組めるよう、私たち担任は、いつも皆さんの心身の健康を願っていました。

部活動では、箏曲部や弓道部が全国大会出場を決め、放送部、陸上競技部やバドミントン部男子は東北大会出場を決めました。うれしいことです。残念ながら思うような結果に結びつかなかった部活動の人たちもいるとは思いますが、それぞれに毎日頑張っている姿を私たちは影ながらいつも応援していますよ。また、「あすびと福島」を始めとする校外活動にも積極的に参加している人たちも増えてきましたね。取材や発表、勉強会などを通して、自らが主体的に課題を見つけ、学んでいくことはとても意味のあるものだと思います。そこで出会った人たちは、自分が自らの脚でつながった人たちです、大切にしてくださいね。

勉強面に目を向けると、2学期はどうでしたか。普段の授業や定期テストに向けての取り組みはいかがでしたか？日々の学習もどんどん復習をしていかないとついていけなくなるような段階に既にきている人たちは、この冬休みを利用して、もう一度真剣に取り組んで下さい。それが終わっている人は、ぜひこれまでの復習に加えて、先の準備をしましょう。3学期には、それぞれ1月と2月に記述模試と共通テストの模擬試験が行われます。その結果で初めての志望校のドッキング判定が出てきます。いよいよ「**3年生0学期**」が近づき、受験生になりますよ。覚悟はできていますか？

この冬休みは気持ちを引き締めて、今学期の締めくくりと来年度に向けて、自身の進路の具体的なビジョンを描いてみてくださいね。いつでも、私たちはサポートします。さあ、今年も残すところあとわずかです。毎日、生徒の皆さんとともに、喜怒哀楽を共にし、楽しく過ごしてきました。今学期もよく頑張りましたね、来年もいい年にしよう！
(2学年担任団より)



12月の主な行事

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 18日(月) 終業式／ポキャコン | 16日(火) 木の授業①～⑥ (⑦変更なし) |
| 19日(火) 冬季課外(～22日) | 19日(金) 総合学力記述模試(一般) |
| 29日(金) 学校閉庁(～1月3日) | 全統記述模試(特進) |
| | 英検 |

1月の主な行事

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 9日(火) 始業式／課題テスト | 25日(木) 医療・教育探究講座(放課後、希望者) |
| 10日(水) 交通安全街頭指導(～12日) | 29日(月) 面接週間(～2月2日) ※短縮45分 |
| 12日(金) 共通テスト会場準備(⑤⑥授業) | 30日(火) 登校指導(～2月2日) / ⑦カット |
| 13日(土) 共通テスト(～14日) | |



◎F-REIトップセミナー開催

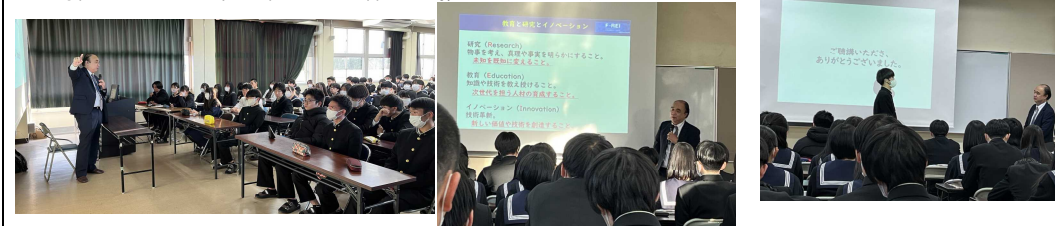
12月7日(木)に福島の創造的復興と発展を支える地域の未来を担う若者世代等を対象に、人材育成を目的とした取り組みの一環として、本校にF-REI(※)執行役である大和田祐二さんが来校し講演して下さいました。大和田さんは原高のOBであり、医師でもあります。まず初めに「自分の可能性に蓋をしないで欲しい」ということを後輩たちに特に伝えたいと語って下さり、その後はご自身の経歴や現在の様子、F-REIでの研究内容など興味ある話をしていただきました。

生徒たちは、自分たちの目線に話を合わせて下さる大先輩の話に、真剣に耳を傾けていました。

※F-REI(エフレイ)とは

◆福島国際研究教育機構(Fukushima Institute for Research, Education and Innovation 略称:「F-REI」)は、福島復興再生特別措置法に基づく特別の法人として国が設立する研究教育機関のこと。

◆理事長のリーダーシップのもと、F-REIの持つ研究開発・産業化・人材育成・司令塔の4つの機能を発揮するための取り組みを一体的に推進している。



◎課題研究発表、頑張りました！！

課題研究発表会が12月13日に実施されました。2年生全員が各ゼミに分かれ、1年間取り組んだ研究成果を1年生の前で発表しました。発表は全員タブレットを使用し、パワーポイントを使って行われました。専門書を読んで調べたことや、アンケートや専門家へのインタビューを基にまとめた内容を10分間で発表し、さらに3分間の質疑応答を行いました。事前に2年生同士のプレ発表の経験を生かすスムーズに発表できていました。この課題研究のアドバイザーとして、福島大学をはじめとする教授や学生さんたちが定期的にアドバイスに来てくださっていましたが、最後は各ゼミで講評をして頂きました。福島大学の前川直哉先生からは、「原町高校の課題研究は他の学校と比べてもかなり高いレベルですね。」とお褒めの言葉をいただきました。頑張った甲斐がありましたね！これから課題研究に取り組む1年生にとっても収穫のある発表会になったと思います。なお3学期は、この課題研究の内容をもとにしてミニ論文作成に取りかかります。最後まで完璧に仕上げ提出してほしいと思います。



♪癒しのハンドベル♪



先日、芸術選択者(音楽)によるハンドベルの演奏を聴きました。少ない授業時間の中で、みんなの気持ちを合わせて一生懸命練習し、響きの良い癒しのハンドベルの演奏を聴かせてくれました。

